

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2019年3月26日から2024年1月25日
運用方針	安定的な収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	日興アセットマネジメント株式会社が運用する「デンマーク・カバードボンド・ファンド（為替ヘッジあり・適格機関投資家向け）」を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。外貨建資産への直接投資は行いません。デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	毎年3月、9月の各25日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として収益の分配を目指します。分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。※ただし、第1期の決算時においては収益分配を行いません。

デンマーク・カバード債券・ インカムファンド2019-03 （為替ヘッジあり）

償還運用報告書（全体版）

第10期（償還日 2024年1月25日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、「デンマーク・カバード債券・インカムファンド2019-03（為替ヘッジあり）」は、このたび、投資信託約款の規定に基づき、償還いたしました。

ここに運用状況と償還内容についてご報告申し上げますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして厚くお礼申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

スカイオーシャン・アセットマネジメント

〒220-8611 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-1-1

<照会先> ホームページ：<https://www.soam.co.jp/>
サポートデスク：045-225-1651

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	騰落率		投資信託 組入比率	純資産額
		税金 分	分配 金		
6期(2022年3月25日)	円 8,873	円 20	% △ 6.8	% 98.6	百万円 8,565
7期(2022年9月26日)	7,304	20	△17.5	98.2	5,506
8期(2023年3月27日)	7,475	20	2.6	98.3	5,055
9期(2023年9月25日)	7,141	20	△ 4.2	98.4	4,098
(償還時) 10期(2024年1月25日)	(償還価額) 7,461.79	—	4.5	—	3,545

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		投資信託 組入比率
		騰落 率	騰落 率	
(期首) 2023年9月25日	円 7,141	% —	% 98.4	% 98.4
9月末	7,072	△1.0	98.6	98.6
10月末	7,026	△1.6	98.5	98.5
11月末	7,260	1.7	98.6	98.6
12月末	7,600	6.4	98.6	98.6
(償還時) 2024年1月25日	(償還価額) 7,461.79	4.5	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

○期中の運用経過

（2023年9月26日～2024年1月25日）

期中の基準価額等の推移



期 首：7,141円
 期末（償還日）：7,461円79銭（既払分配金（税込み）：－円）
 騰 落 率： 4.5% （分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）分配金再投資基準価額は、期首（2023年9月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主な投資対象である「デンマーク・カバードボンド・ファンド（為替ヘッジあり・適格機関投資家向け）」の基準価額（分配金再投資ベース）が上昇したことから、当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）も上昇しました。

投資環境

当期間におけるデンマーク・カバード債券の債券価格は、上昇（利回りは低下）しました。FRB（米国連邦準備制度理事会）のパウエル議長やECB（欧州中央銀行）のラガルド総裁によるハト派（金融緩和的な政策を支持）的な発言を受けて、利下げ転換時期が前倒しになるとの思惑から、債券利回りは低下しました。また、国債に対する信用スプレッド（利回り較差）が縮小したことも上昇要因となりました。

米国では、2023年12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）で政策金利の誘導目標が3会合連続で据え置かれ、今回のサイクルにおける金融政策の引き締めがピークをつけたことを示唆しました。2023年の初めに3件の地方銀行の破綻があつたにもかかわらず、米国経済はインフレ抑制法やCHIPS法、インフラ投資・雇用法によって支えられ、予想されていたよりも金利上昇環境に適応しています。一方で、在庫水準の正常化や、投資・生産活動の減速の広がりを受けて、GDP成長率が鈍化するとみられるなど景気減速が懸念されており、FRBは2024年に3回の利下げ（中央値）を予想しています。

欧州では、直近の経済指標においてユーロ圏の景気減速が続いていることが示されています。製造業セクターには安定の兆しが見られるものの、サービスセクターの低迷が響き、ユーロ圏総合PMIは景気拡大・縮小の節目となる50を下回って推移しています。直近のECB会合では、政策金利が予想通り据え置かれました。ECBの政策理事会は、現在の金利水準がしばらく維持されれば、インフレ目標は達成する可能性が高いと述べました。インフレ面で進展が見受けられるとの認識は示されたものの、利下げの可能性については議論されませんでした。

当ファンドのポートフォリオ

○当ファンド

「デンマーク・カバード債券・ファンド（為替ヘッジあり・適格機関投資家向け）」への投資を高位に保つ運用を行いました。

なお、当ファンドの償還のため、2024年1月中旬に全保有資産を売却し、償還時まで安定運用を行いました。

・デンマーク・カバード債券・ファンド（為替ヘッジあり・適格機関投資家向け）

全体的なバリュエーション（価値評価）水準に留意しつつ、足元で大幅なリスクプレミアムがモーゲージ債に織り込まれていることを受けて、期限前償還分を再投資するとともにデュレーションをやや長めに維持しました。

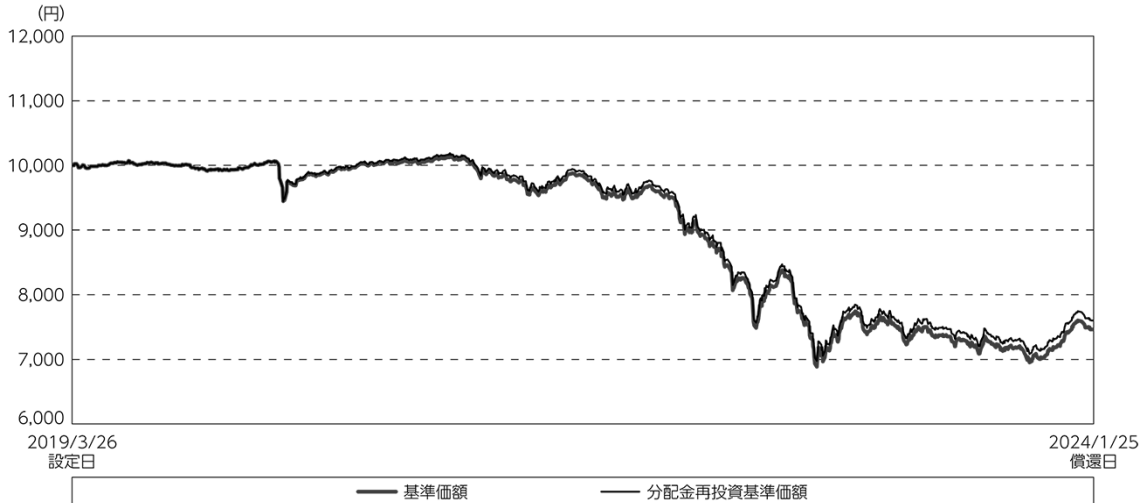
当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

○設定以来の運用経過

（2019年3月26日～2024年1月25日）

設定以来の基準価額等の推移



（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

○基準価額の主な変動要因

<第1期>

当ファンドの主な投資対象である「デンマーク・カバード債券・ファンド（為替ヘッジあり・適格機関投資家向け）」の基準価額（分配金再投資ベース）は小幅に上昇しましたが、信託報酬等の要因により、当ファンドの基準価額は下落しました。

<第2期>

当ファンドの主な投資対象である「デンマーク・カバード債券・ファンド（為替ヘッジあり・適格機関投資家向け）」の基準価額（分配金再投資ベース）が下落したことから、当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）も下落しました。

<第3期>

当ファンドの主な投資対象である「デンマーク・カバード債券・ファンド（為替ヘッジあり・適格機関投資家向け）」の基準価額（分配金再投資ベース）が上昇したことから、当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）も上昇しました。

<第4期～第7期>

当ファンドの主な投資対象である「デンマーク・カバード債券・ファンド（為替ヘッジあり・適格機関投資家向け）」の基準価額（分配金再投資ベース）が下落したことから、当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）も下落しました。

<第8期>

当ファンドの主な投資対象である「デンマーク・カバード債券・ファンド（為替ヘッジあり・適格機関投資家向け）」の基準価額（分配金再投資ベース）が上昇したことから、当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）も上昇しました。

<第9期>

当ファンドの主な投資対象である「デンマーク・カバード債券・ファンド（為替ヘッジあり・適格機関投資家向け）」の基準価額（分配金再投資ベース）が下落したことから、当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）も下落しました。

<第10期>

当ファンドの主な投資対象である「デンマーク・カバード債券・ファンド（為替ヘッジあり・適格機関投資家向け）」の基準価額（分配金再投資ベース）が上昇したことから、当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）も上昇しました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 9 月26日～2024年 1 月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 12	% 0.172	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(4)	(0.053)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(8)	(0.110)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.009)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	12	0.174	
期中の平均基準価額は、7,239円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

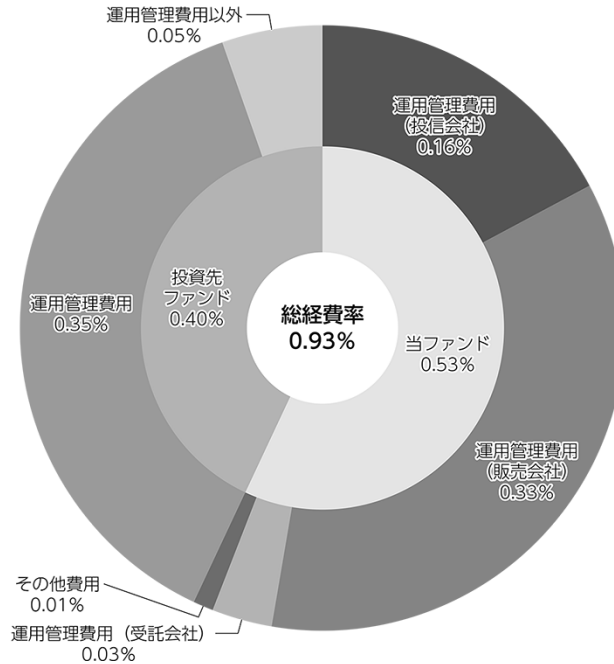
(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.93%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	0.93
①当ファンドの費用の比率	0.53
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.35
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年9月26日～2024年1月25日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	デンマーク・カバード債券・ファンド(為替ヘッジあり・適格機関投資家向け)	—	—	5,619,650,297	4,189,055
	FOFs用短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)	—	—	100,939	99
	合 計	—	—	5,619,751,236	4,189,154

(注) 金額は受け渡し代金。

○利害関係人との取引状況等

(2023年9月26日～2024年1月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年9月26日～2024年1月25日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年9月26日～2024年1月25日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2024年1月25日現在)

2024年1月25日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	柄	期首(前期末)	
		口数	金額
デンマーク・カバード債券・ファンド(為替ヘッジあり・適格機関投資家向け)		5,619,650,297	—
FOFs用短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)		100,939	—
合 計		5,619,751,236	—

○投資信託財産の構成

（2024年1月25日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 3,567,167	% 100.0
投資信託財産総額	3,567,167	100.0

（注）比率は、投資信託財産総額に対する評価額の割合です。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況（2024年1月25日現在）

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	3,567,167,803
コール・ローン等	3,567,167,803
(B) 負債	21,320,004
未払解約金	14,581,724
未払信託報酬	6,657,720
未払利息	9,773
その他未払費用	70,787
(C) 純資産総額(A－B)	3,545,847,799
元本	4,752,006,805
償還差損金	△1,206,159,006
(D) 受益権総口数	4,752,006.805口
1万口当たり償還価額(C/D)	7,461円79銭

（注）当ファンドの期首元本額は5,739,925,283円、期中追加設定元本額は3,800,951円、期中一部解約元本額は991,719,429円です。

（注）1口当たり純資産額は0.746179円です。

（注）2024年1月25日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は1,206,159,006円です。

○損益の状況（2023年9月26日～2024年1月25日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	15,410,470
受取配当金	15,450,837
支払利息	△ 40,367
(B) 有価証券売買損益	143,955,513
売買益	160,517,625
売買損	△ 16,562,112
(C) 信託報酬等	△ 6,728,507
(D) 当期損益金(A+B+C)	152,637,476
(E) 前期繰越損益金	△1,352,009,569
(F) 追加信託差損益金	△ 6,786,913
(配当等相当額)	(906,483)
(売買損益相当額)	(△ 7,693,396)
償還差損金(D+E+F)	△1,206,159,006

（注）損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注）損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2019年3月26日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年1月25日			資産総額	3,567,167,803円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	21,320,004円	
				純資産総額	3,545,847,799円	
受益権口数	9,041,042,243口	4,752,006,805口	△4,289,035,438口	受益権口数	4,752,006,805口	
元本額	9,041,042,243円	4,752,006,805円	△4,289,035,438円	1万口当たり償還金	7,461円79銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	16,724,432,075円	16,712,736,504円	9,993円	－円	－%	
第2期	14,247,356,897	13,479,006,999	9,461	20	0.2	
第3期	13,426,375,604	13,460,030,960	10,025	20	0.2	
第4期	12,176,724,011	11,980,629,647	9,839	20	0.2	
第5期	10,954,261,579	10,448,916,486	9,539	20	0.2	
第6期	9,653,198,959	8,565,410,729	8,873	20	0.2	
第7期	7,538,253,753	5,506,146,454	7,304	20	0.2	
第8期	6,762,816,853	5,055,252,719	7,475	20	0.2	
第9期	5,739,925,283	4,098,642,302	7,141	20	0.2	

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税込み）	7,461円79銭
----------------	-----------

○お知らせ

該当事項はございません。